

台風第 13 号に係る第 1 回郡山市災害対策本部会議概要

【会議概要】

○ 参集者 市長(本部長)、副市長、教育長、上下水道事業管理者、郡山地方広域消防本部消防長、全部局長、郡山消防署長、陸上自衛隊郡山駐屯地、国土交通省郡山国道事務所、福島県県中地方振興局、郡山警察署、郡山北警察署、郡山市消防団長

1 開 会 (総務部理事)

2 議 事

(1) 台風第 13 号に係る今後の対応について

(防災危機管理課)

資料に基づき今後の台風の状況について説明。

各部局の対応について

(総務部)

自主避難所の開設についてですが、今後の台風及び降雨の状況に応じて、別紙 10 か所の自主避難所をいつでも開設できるよう準備済です。

また、状況に応じ更に避難所が開設できるよう体制を構築済です。

避難所開設の際には、日が暮れるのが早くなっていることから、明るい時間帯に、また感染症を考慮した開設を予定しています。

各施設を所管する部局については、避難所としての施設利用について配慮をお願いします。

(農林部)

農業用ため池についてですが、すでに低水管理を実施済です。なお、酒蓋池・五百淵・大久保池については、浚渫工事中のため、事業者と連携して対応します。

また、安積疏水土地改良区との調整ですが、本日は水量を減らして取水しておりますが、9/8 からは取水を行わない予定です。

併せて、部内の災害時緊急体制は確認済です。

(建設部)

排水樋管の点検、排水ポンプ車動作確認、排水機場の点検については実施済です。

また、災害協定を結んでいる建設関係事業者に警戒態勢を取るよう調整済です。

資材関係については、土嚢の配置状況について、12,600 袋を準備しており、その他ブルーシート等の資材の在庫も確認済です。

併せて、部内の緊急体制についても構築済です。

(都市構想部)

開成山公園の五十鈴湖の水位についてですが、Park-PFI事業の工事の関係もあり、通常より85cm程度水位を下げております。

(学校教育部)

本日付けで各学校へ注意喚起の通知を発出します。

その内容については、9/8の下校時において河川・水路等には近づかないよう十分注意すること、安全に下校するために、保護者や地域の見守り隊の協力をお願いすること、台風の状況によっては、9/8-9の部活動を中止するなど児童生徒が安全に過ごすことができるよう配慮すること、併せて、本日中に校舎外の点検を行うこと、また、避難所として対応予定の学校もあることから、緊急連絡体制の再確認についても指示しました。

(上下水道局)

雨水ポンプの定期点検は実施済で、本日試運転を実施しております。

管理委託業者との非常時の連絡体制の確認を実施しました。

また、ゲリラ豪雨対策9年プランに基づき整備しました雨水貯留施設についても整備が完了水位計等の作動確認を実施しました。

災害時応急処理業務委託事業者へ災害発生時に向けた準備を依頼済です。

(総務部)

それでは、情報連絡員でありますリエゾンの皆様から報告をお願いします。

(自衛隊)

郡山市から福島県へ陸上自衛隊への災害派遣要請あれば速やかに対応します。

(郡山国道事務所)

要請があれば東北地方整備局から、いつでもリエゾンを派遣する体制は構築しています。

(福島県県中地方振興局)

現在福島県においては、災害対策本部未設置ではあるが、福島県でも台風の動きを注視しており、連絡を密にして対応していきます。

(郡山警察署)

本署及び警備課等によりできる限り対応していきます。

(郡山北警察署)

体制については、郡山警察署と同様です。

市民の方からの通報等があった際にはリエゾンを通して情報共有の上、連携していきます。

(郡山市消防団)

消防団指揮本部を立上げ、郡山中央地区隊ほか、阿武隈川沿線6地区隊においては、排水ポンプ・ボート等の点検を実施し、いつでも招集できるよう準備を整えました。

(総務部)

ありがとうございました。

それでは、副本部長から一言お願いします。

(副本部長) 村上副市長

風に対する準備を怠らないようにすること。地形によっては突風が吹く場合も想定される。

(総務部)

ありがとうございました。

それでは消防本部からも一言お願いします。

(消防署)

災害対策本部設置を受けて、警防本部を設置し警戒態勢を整備し情報共有を図ります。

災害時には、非常招集体制を確保しつつタイムラインに沿って対応していきます。

(総務部)

ありがとうございました。

各部局、関係機関からの報告が終わりましたので、本部長から一言お願いします。

3 本部長指示

関係機関の皆様に急遽お集まりいただきありがとうございます。

天気予報を確認すると、準備にまだ若干の余裕がありますので、東日本台風時の対応を再確認し、十分な準備を行うこと。

また、100mm安心プランにより整備しております地下貯留槽がほぼ完成しております。予定している機能が発揮できるが確認すること。

なお、各所属においては、テレビの台風情報により最新の気象情報を確認すること。

4 閉 会